

令和 6 年度

公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について

別紙のとおり報告する。

事業報告書
決 算 書

令和 7 年 8 月 2 9 日 提出

太宰府市長 楠 田 大 蔵

理 由

地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 2 4 3 条の 3 第 2 項の規定により
議会に報告する。

公益財団法人太宰府市国際交流協会

目 次

	ページ
令和 6 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業報告書	1～10
令和 6 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会決算書	11～20
令和 6 年度 事業年度の業務及び財産の状況等監査報告書	21

令和 6 年度

事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

公益財団法人太宰府市国際交流協会

事業報告書

本協会は、古代からアジアに開かれ、歴史、文化等が連綿と今日まで続いてきた太宰府ならではの地域性に鑑み、未来志向の国際交流を促進する活動を行うことにより、市民一人ひとりが個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現を目指し、地域の発展と国際平和に貢献することを目的に、令和6年度は次の三つの事業を実施した。

- ア 国際交流促進事業・・・6事業
- イ 外国人学生支援事業・・・2事業
- ウ 在住外国人支援事業・・・2事業

ア 国際交流促進事業

1. フレンズベル倶楽部メンバーの集い

前年度事業報告、今後の活動方針の報告を行う総会及び、当協会の賛助会員および留学生、在住外国人との交流の場として開催。事業報告後は留学生による民族衣装によるファッションショーを行い、「太宰府いきいき子ども食堂」に料理を作ってもらい、留学生、在住外国人と賛助会員が交流した。

開催日：令和6年6月23日（日）

時 間：12時30分～15時00分

場 所：いきいき情報センター205～207号室

参加者：99名（内訳；日本73名、中国5名、韓国1名、ネパール3名、ウクライナ1名、フィンランド1名、アメリカ3名、ナイジェリア4名、アイルランド2名、ベトナム5名、オーストラリア1名）

2. 太宰府市民政庁まつり出展

太宰府市民政庁まつりに、協会PRのために出展し、協会リーフレットの配布や、地球をプリントされたスーパーボールすくい、募金活動を実施。また、国際理解を深めるため民族衣装の着付け体験、国旗当てクイズコーナー等を設置し、市民との交流の場を設けた。

集まった募金は、ペシャワール会へ寄付（29,940円）。

開催日：令和6年10月5日（土）

時 間：10時00分～17時00分

3. 世界文化体験講座

「陳 月華（チン ゲツカ）先生と一緒に作る中国料理教室」

日本経済大学 経済学科准教授 陳 月華 先生による麻婆茄子と担々麺を学び、文化交流を実施した。

開催日：令和6年7月6日（土）

時 間：10時00分～14時00分

場 所：いきいき情報センター 調理室

講 師 陳 月華 日本経済大学 経済学科准教授

参加者：31名（内訳；一般25名、学生3名、講師3名（日本15名、韓国2名、中国3名、理事6名、市3名、事務局2名）

4. 国際理解講座

(1) 交流サロン

日本語教室と協同し、学習者の在住外国人と市民（日本人）を対象に、外国や外国人の文化、価値観を理解してもらうことを目的に国際交流サロンを開催。今回は世界の様々なクリスマスをテーマに実施した。

開催日：令和6年12月23日（月）

時 間：10時00分～12時00分

場 所：太宰府市いきいき情報センター 209号室

参加者：51名（内訳；日本39名、フィジー2名、ノルウェー1名、アメリカ1名、中国2名、スリランカ4名、アフガニスタン1名、その他1名）

(2) 国際理解講演会

「南半球からみた逆さまなニッポン」

母国「オーストラリア」から見たニッポンとしてそれぞれの文化や価値観を数値などを通して分かり易く比較し、双方の長所や強みまたは短所や弱点などを講話いただいた。

開催日：令和6年9月28日（土）

時 間：10時00分～12時00分

場 所：地域活性化複合施設太宰府館まほろばホール

講 師 クリス フリン 教授(九州情報大学教授)

参加者：47名（内訳；日本40名、中国1名、ネパール2名、ベトナム1名、韓国1名、その他2名）

5. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市いきいき情報センター、太宰府館等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会のPR、国際交流の啓発を図った。
- ・より多くの市民にまずは事務局の存在に関心を持ってもらえるよう、協会事務局窓口が多言語や国際交流に関するフリーペーパーを集めるなど配架内容の見直しを実施した。

- ・太宰府市庁舎 1 階市民ギャラリーにて協会事業報告パネル展を開催した。
- ・現在加入している福岡国際関係団体連絡会（FUKU－NET）ほか各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、資料収集や情報交換を行った。
- ・日本経済大学の留学生に対し、太宰府市の国際交流の講話を行った。

＜他団体連携参画会議一覧＞

	開催日	参加会議等	場 所	主 催
1	令和 6 年 10 月 21 日 (月)	福岡国際関係団体連絡 会（FUKU-NET）	福岡市国際会館	福岡国際関係団 体連絡会
2	令和 6 年 10 月 26 日 (土)	太宰府市における国際 交流について	筑紫野市二日市 コミュニティセ ンター	筑紫野市国際交 流団体
3	令和 6 年 11 月 6 日 (水)	日本経済大学留学生に 対し太宰府市の国際交 流について講話	いきいき情報セ ンター	太宰府市国際交 流協会、日本経済 大学
4	令和 7 年 1 月 29 日 (水)	福岡国際関係団体連絡 会（FUKU-NET）	福岡市国際会館	福岡国際関係団 体連絡会
5	令和 7 年 3 月 7 日 (金)	市町村国際交流団体会 議	FUKUOKA IS OPEN センター	福岡県国際交流 センター

（２）機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベル NEWS」を 12 回発行

（３）ホームページ情報発信

- ・本協会のホームページにて、協会の事業や活動を広くアピールしていくための情
報発信。
○ホームページアドレス；http；//www.dciea.or.jp/
○X (旧 Twitter) アカウント；(公財)太宰府市国際交流協会 (DCIEA)@DazaifuCIEA

6．国際理解教育支援事業

令和 6 年度は外部団体による派遣要請はなかった。

7．国際交流団体への活動助成

令和 6 年度の申請はなかった。

8．ホストファミリー事業

近年はアジア太平洋こども会議からの受け入れ要請があっていないので休止状態

である。そのため受け入れ態勢やシステムも休止している。

9．市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援等の実施

計 5 団体

① BRIDGES KIDS PROGRAMS 2024

申請日：令和 6 年 5 月 17 日（後援決定日 5 月 30 日）

開催日：令和 6 年 4 月 1 日（月）～令和 7 年 3 月 31 日（月）

主 催：NPO 法人アジア太平洋こども会議・イン福岡

② 第 43 回太宰府少年の船

申請日：令和 6 年 3 月 6 日（後援決定日 3 月 8 日）

開催日：令和 6 年 8 月 12 日（月）～16 日（金）

主 催：太宰府少年の船協会

③ 在住外国人のアイリーンさんによる「古きアイルランドのカラー写真」パ
ネル展示協力

期 間：令和 6 年 11 月 11 日(月)～25 日(月)

場 所：いきいき情報センター 2 階 市民ギャラリー

主 催：NI MHUIREAGAIN IRENE

④ 第 2 回だざいふ物語り ステージ等への協力

日 時：令和 6 年 11 月 16 日(土)

場 所：特別史跡 大宰府跡「客館跡」

主 催：筑紫女学園大学第 2 回だざいふ物語り実行委員会

⑤ 地域で活動した日本語教師のためのスキルアップセミナーにおける協力
（太宰府市日本語教室及び国際交流協会の事業紹介）

日 時：令和 6 年 3 月 8 日(土)

場 所：いきいき情報センター 2 階

主 催：太宰府市（国際・交流課）

イ 外国人学生支援事業

1．留学生フォーラム

「就活応援セミナー」として市内大学の卒業生等により就職や日本社会での問
題点や課題などを助言を交えて講話して頂いた。

開催日：令和 7 年 2 月 8 日（土）

時 間：10 時 00 分～12 時 00 分

場 所：いきいき情報センター205～207 号室

参加者：41 名（内訳：韓国 10 名、ネパール 6 名、中国 2 名、ウクライナ 1 名、
ベトナム 1 名、日本 18 名、その他 3 名）

2．日本文化体験講座

太宰府市の友好都市である大分県中津市の史跡散策を通して、歴史を学び、町

の景勝を訪れることで、日本を知るきっかけとする。また、市との協働事業とすることで、市民との交流を図る。

開催日：令和6年11月9日（土）

時 間：8時30分～17時30分

場 所：大分県中津市

参加者：26名（内訳：韓国6名、中国8名、ベトナム3名、ネパール1名、台湾1名、理事5名、事務局2名）
市募集の日本人18名、市事務局4名

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援

太宰府日本語教室ことだまの会に委託し、在住外国人を対象に日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として「太宰府にほんご教室」を毎週月曜日に太宰府市いきいき情報センターにて実施した。

委託先：太宰府日本語教室ことだまの会

回 数：年間40回

曜日時間：毎週月曜日 10：00～12：10

場 所：太宰府市いきいき情報センター2階209号室

学習者：年間延べ人数 437名

出身国：16か国（中国、韓国、台湾、香港、ドイツ、ウクライナ、スリランカ、フィジー、スペイン、アメリカ、ノルウェー、アフガニスタン、フィリピン、ナイジェリア、ベトナム、イスラエル）
スタッフ：9名

① 太宰府日本語教室ことだまの会防災講座(引率)

太宰府日本語教室ことだまの会主催による防災講座に帯同し、留学生のサポートを行った。

開催日：令和6年10月14日（月・祝）

時 間：9時15分～14時00分

場 所：福岡市民防災センター

参加者：スタッフ6名、学習者15名(児童含む)

② 太宰府日本語教室ことだまの会日本文化体験講座(バスハイク)引率

太宰府日本語教室ことだまの会主催による日本文化体験講座としてうきは市吉井町のひな祭りを見学した。

日 時：令和7年3月3日（月）

時 間：10時00分～16時00分

場 所：うきは市吉井

参加者：スタッフ9名、学習者12名

2. 生活情報ガイドブック

本協会と太宰府市が共同で作成している「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の日本語版、英語版、中国語版、韓国語版、ベトナム語版、やさしい日本語版を改訂し、市役所や当協会に配架した。また留学生が在籍する市内3大学（筑紫女学園大・日本経済大・九州情報大）に配架した。

3. その他

① 在住外国人等の支援のために太宰府市から本協会に依頼があった通訳・翻訳（一部は本協会のボランティア登録者に依頼）は9件であった。

《生活情報等に関する通訳・翻訳の受託》

	時 期	依頼者	内 容
1	令和6年4月	市民課	戸籍謄本英訳証明書の確認
2	令和6年6月	市民課	戸籍謄本英訳証明書の確認
3	令和6年9月	市民課	戸籍謄本英訳証明書の確認
4	令和6年10月	市民課	戸籍謄本英訳証明書の確認
5	令和6年11月	市民課	戸籍謄本英訳証明書の確認
6	令和6年12月	市民課	戸籍謄本英訳証明書の確認
7	令和7年2月	国際・交流課	太宰府市ゴミ出しカレンダー翻訳
8	令和7年2月	国際・交流課	東アジア地方政府会合「太宰府市の概要」英語翻訳
9	令和7年2月	防災安全課	トイレトラックのラッピングデザインにかかる多言語翻訳

② 民族衣装の貸し出し

・福岡教育大学附属久留米中学校

（令和6年11月5日(火)～11月19日(火)：インド・ネパール・ブータン）

令和6年度公益財団法人太宰府市国際交流協会会議開催状況

○評議員会

第1回評議員会

令和6年6月20日（木）13：30～14：30 太宰府市役所3階庁議室

第2回評議員会

令和7年3月25日（火）16：00～17：00 太宰府市役所3階庁議室

○理事会

第1回理事会

令和6年5月24日（金）18：30～19：15 いきいき情報センター2階

第2回理事会

令和6年10月25日（水）18：30～18：51 いきいき情報センター2階

第3回理事会

令和7年2月25日（火）18：30～20：10 いきいき情報センター2階

○監査

令和6年5月18日（土）11：00～12：00 いきいき情報センター2階
国際交流協会事務室

○運営委員会

第1回運営委員会

令和6年4月23日（火）18：00～19：15 いきいき情報センター2階

第2回運営委員会

令和6年5月24日（金）18：50～20：20 いきいき情報センター2階

第3回運営委員会

令和6年6月14日（金）18：30～19：32 いきいき情報センター2階

第4回運営委員会(フレンズベル倶楽部メンバーのつどい終了後)

令和6年6月24日（土）14：30～15：30 いきいき情報センター2階

第5回運営委員会

令和6年7月17日（水）18：30～20：27 いきいき情報センター2階

第6回運営委員会

令和6年9月2日（月）18：30～20：38 いきいき情報センター2階

第7回運営委員会

令和6年10月25日（金）19：00～20：31 いきいき情報センター2階

第8回運営委員会

令和6年11月19日（火）18：30～19：30 いきいき情報センター2階

第9回運営委員会

令和6年12月16日（月）18：30～19：30 いきいき情報センター2階

第10回運営委員会

令和7年1月23日（木）18：30～19：30 いきいき情報センター2階

第11回運営委員会

令和7年2月25日（火）20：20～20：30 いきいき情報センター2階

事業報告の附属明細書

事業報告を補足する重要な事項はない。

令和6年度

決算書

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,045,627	1,245,155	△ 199,528
貯蔵品	10,402	5,864	4,538
前払費用	21,408	20,000	1,408
流動資産合計	1,077,437	1,271,019	△ 193,582
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	179,919	281,045	△ 101,126
その他固定資産合計	179,919	281,045	△ 101,126
固定資産合計	10,179,919	10,281,045	△ 101,126
資産合計	11,257,356	11,552,064	△ 294,708
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	108,403	325,508	△ 217,105
前受金	14,000	3,000	11,000
預り金	49,973	69,110	△ 19,137
流動負債合計	172,376	397,618	△ 225,242
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	172,376	397,618	△ 225,242
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	1,084,980	1,154,446	△ 69,466
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	11,084,980	11,154,446	△ 69,466
負債及び正味財産合計	11,257,356	11,552,064	△ 294,708

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
受取会費			
一般会員受取会費	449,000	390,500	58,500
事業収益			
国際交流促進事業収入	104,500	32,300	72,200
外国人学生支援事業収入	19,000	5,100	13,900
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	5,500,000	5,500,000	0
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
受取利息	836	13	823
経常収益計	6,073,536	5,928,113	145,423
(2) 経常費用			
事業費			
賃金	1,162,645	1,061,515	101,130
賞与	88,425	75,745	12,680
福利厚生費	186,673	180,367	6,306
旅費交通費	71,600	98,200	△ 26,600
通信運搬費	208,779	184,797	23,982
減価償却費	50,562	27,646	22,916
消耗品費	423,912	584,474	△ 160,562
印刷製本費	178,622	188,273	△ 9,651
賃借料	277,608	243,313	34,295
会場使用料	12,410	36,110	△ 23,700
交際費	0	13,000	△ 13,000
保険料	31,300	29,400	1,900
諸謝金	79,000	131,000	△ 52,000
支払負担金	4,000	4,000	0
委託費	520,000	310,000	210,000
研修費	0	12,000	△ 12,000
雑費	89,999	9,712	80,287
事業費計	3,385,535	3,189,552	195,983

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
管理費			
賃金	1, 143, 146	1, 061, 519	81, 627
賞与	88, 425	75, 745	12, 680
福利厚生費	192, 966	180, 367	12, 599
旅費交通費	157, 010	157, 360	△ 350
通信運搬費	107, 321	87, 066	20, 255
減価償却費	50, 563	27, 646	22, 917
消耗品費	153, 970	134, 782	19, 188
印刷製本費	6, 023	5, 327	696
賃借料	277, 614	243, 321	34, 293
会場使用料	7, 380	8, 480	△ 1, 100
交際費	10, 000	0	10, 000
租税公課	0	600	△ 600
委託費	528, 000	528, 000	0
研修費	0	18, 700	△ 18, 700
雑費	35, 049	37, 343	△ 2, 294
管理費計	2, 757, 467	2, 566, 256	191, 211
経常費用計	6, 143, 002	5, 755, 808	387, 194
当期経常増減額	△ 69, 466	172, 305	△ 241, 771
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 69, 466	172, 305	△ 241, 771
当期一般正味財産増減額	△ 69, 466	172, 305	△ 241, 771
一般正味財産期首残高	1, 154, 446	982, 141	172, 305
一般正味財産期末残高	1, 084, 980	1, 154, 446	△ 69, 466
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200	200	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 200	△ 200	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10, 000, 000	10, 000, 000	0
指定正味財産期末残高	10, 000, 000	10, 000, 000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	11, 084, 980	11, 154, 446	△ 69, 466

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
什器備品・・・定額法によっている。

(2) 消費税等の会計処理
消費税等の処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10, 000, 000	0	0	10, 000, 000
小 計	10, 000, 000	0	0	10, 000, 000
特定資産				
—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	10, 000, 000	0	0	10, 000, 000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	10, 000, 000	(10, 000, 000)	0	0
小 計	10, 000, 000	(10, 000, 000)	0	0
特定資産				
—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—
合 計	10, 000, 000	(10, 000, 000)	0	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	807, 877	627, 958	179, 919

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表計上の記載区分
補助金						
運営費補助金	太宰府市	0	5, 500, 000	5, 500, 000	0	
合 計						

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	200
小 計	200
合 計	200

令和6年度

附属明細書

公益財団法人 太宰府市国際交流協会

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産計	10,000,000	0	0	10,000,000
その他固定資産	什器備品	281,045	0	101,126	179,919
	その他固定資産計	281,045	0	101,126	179,919

令和6年度

財産目録

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	小口現金として	21,973
	普通預金	西日本シティ銀行 五条支店	運転資金として	726,976
	普通預金	ゆうちょ銀行郵便振替口座	賛助会費用口座として	296,678
	貯藏品	切手	通信運搬費として	10,402
	前払費用	東京海上日動火災保険(株)	令和7年度傷害保険	20,000
	前払費用	(株)トップ	インターネット使用料4月分	1,408
	流動資産合計			1,077,437
(固定資産)				
基本財産	定期預金	西日本シティ銀行 五条支店	基本財産として保有	10,000,000
その他固定資産	什器備品	ノートパソコン1台、 デスクトップパソコン3台	業務に使用している	179,919
固定資産合計				10,179,919
資産合計				11,257,356
(流動負債)	未払金	東京海上日動火災保険(株)	レクレーション包括保険	11,300
	未払金	(株)アスクル	事務用品代	5,982
	未払金	富士フイルムインベーションジャパン(株)	コピー機使用料	49,196
	未払金	NTTコミュニケーションズ(株)	メール&ウェブ使用料	3,520
	未払金	(株)トップ	固定電話料金	6,459
	未払金	NTT西日本	セキュリティライセンスプラス利用料	836
	未払金	ソフトバンク(株)	携帯電話使用料	3,282
	未払金	南福岡社会保険事務所	社会保険料	27,828
	前受金	前受金	令和7年度賛助会費として	14,000
	預り金	職員	社会保険料預り金	27,180
	預り金	職員	源泉所得税預り金	22,793
	流動負債合計			172,376
	固定負債合計			0
負債合計				172,376
正味財産				11,084,980

正味財産増減計算書内訳表			
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで			
令和 7年 3月 31日 現在		(単位：円)	
科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
	国際交流事業		
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	200		200
受取会費			
一般会員受取会費	300,000	149,000	449,000
事業収益			
国際交流促進事業収入	104,500		104,500
外国人学生支援事業収入	19,000		19,000
受取補助金			
受取地方公共団体補助金	2,750,000	2,750,000	5,500,000
受取寄付金			
受取寄付金	0		0
雑収益			
受取利息	836		836
経常収益計	3,174,536	2,899,000	6,073,536
(2) 経常費用			
事業費			
賃金	1,162,645		1,162,645
賞与	88,425		88,425
福利厚生費	186,673		186,673
旅費交通費	71,600		71,600
通信運搬費	208,779		208,779
減価償却費	50,562		50,562
消耗品費	423,912		423,912
印刷製本費	178,622		178,622
賃借料	277,608		277,608
会場使用料	12,410		12,410
保険料	31,300		31,300
諸謝金	79,000		79,000
支払負担金	4,000		4,000
委託費	520,000		520,000
雑費	89,999		89,999
事業費計	3,385,535		3,385,535
管理費			
賃金		1,143,146	1,143,146
賞与		88,425	88,425
福利厚生費		192,966	192,966
旅費交通費		157,010	157,010
通信運搬費		107,321	107,321
減価償却費		50,563	50,563
消耗品費		153,970	153,970
印刷製本費		6,023	6,023
賃借料		277,614	277,614
交際費		10,000	10,000
会場使用料		7,380	7,380
委託費		528,000	528,000
雑費		35,049	35,049
管理費計		2,757,467	2,757,467
経常費用計	3,385,535	2,757,467	6,143,002
当期経常増減額	△ 210,999	141,533	△ 69,466
2 経常外損益の部			
① 経常外収益			
経常外収益計			0
② 経常外費用			
経常外費用計			0
当期一般正味財産増減額			△ 69,466
一般正味財産期首残高			1,154,446
一般正味財産期末残高			1,084,980
II 指定正味財産増減の部			
① 基本財産運用益			
基本財産受取額	200		200
② 一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 200		△ 200
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			11,084,980

公益財団法人太宰府市国際交流協会

理事長 松下 博文 様

公益財団法人太宰府市国際交流協会

監事 宮原 勝美

監事 大坪 啓子

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の業務及び財産の状況等を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を適正に示しているものと認めます。

令和 7 年度

事業計画書

収支予算書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

目 次

	ページ
令和 7 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書	1～4
令和 7 年度 公益財団法人太宰府市国際交流協会収支予算書	5～10

令和 7 年度

事業計画書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

令和 7 年度

公益財団法人太宰府市国際交流協会事業計画書

1 基本方針

本協会は、平成 4 年の設立以来、市民一人ひとりが個性、多様性を認め合いながら国際的な相互理解を深める多文化共生社会の実現に向け、地域の発展と国際平和への貢献を目的としており、古代からアジアに開かれ、歴史、文化等が連綿と今日まで続いてきた太宰府ならではの地域性に鑑み、未来志向の国際交流を促進する活動を行っている。

活動内容としては、本協会が本市の国際交流の中核的組織であることから、市民、関係団体、行政などとの連携を図りながら、「市民の国際交流を促進する事業」、「外国人学生を支援する事業」、「在住外国人を支援する事業」の 3 つの分野における事業を展開しているところである。

昨今、世界中で政治、経済、民族、宗教や文化等異なる価値観によるひずみが広がっている。このような中、国際的な交流による相互理解が果たす役割は大きくなっている。

令和 7 年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と社会経済活動の維持の持続的な両立を図りながら、これまでの事業の更なる充実を図り、外国人と市民との魅力ある交流をとおして、時代に沿った事業展開のための情報収集や情報発信を積極的に行っていく。

2 公益目的事業

ア 国際交流促進事業

1. フレンズベル倶楽部メンバーのつどい

年間事業報告や今後の活動方針などの報告を行い、賛助会員、一般参加者、留学生、在住外国人の交流の促進を目的として開催する。

2. 太宰府市民政庁まつり出展

太宰府市民政庁まつりにおいて、来場者を対象に国際交流の普及啓発を目的として、協会の活動や外国文化等を紹介するスペースを設け、市民の国際化に対する関心を高めるとともに、留学生や在住外国人との交流の場とする。また、戦災や飢餓あるいは突然の災害により被災し、悲惨な状況にある国や地域の復興の一助として、会場で紹介するとともに募金

活動を行い、地域貢献を図る。

3. 世界文化体験講座

外国人講師もしくは、外国の言語や文化に精通した講師による外国の言語や文化の紹介を行い、外国への興味相互理解を図るために体験型の交流を通じた講座を開催する。

4. 国際理解講座

賛助会員や日本人市民を対象に、外国の文化、価値観を理解してもらうことを目的とした講演会や外国人と日本人市民との交流を交えた講座や国際交流サロン等を開催する。

5. 広報啓発事業

(1) パンフレット、資料収集・提供

- ・協会事務局窓口や太宰府市庁舎等の公共施設に国際交流関連の刊行物や資料を配架し、協会の P R、国際交流の啓発を図る。
- ・太宰府市いきいき情報センターおよび太宰府市庁舎 1 階市民ギャラリーにて協会事業報告パネル展を開催する。
- ・各種国際交流関係団体や近隣の他市国際交流協会等他団体との連携を図り、資料収集や情報交換を行う。

(2) 機関紙の発行

- ・賛助会員会報「フレンズベル NEWS」を発行し、協会活動の周知を図る。

(3) ホームページ情報発信

- ・本協会のホームページにて協会の事業や活動を広く P R するための情報発信を行う。ホームページアドレス：http://www.dciea.or.jp

6. 国際理解教育支援事業

市内の小中学校等で行われる国際理解教育等のボランティア講師（ゲストティーチャー）として、小中学校等の要請により、外国人および留学生を派遣し、子どもたちの国際化への関心を高め国際理解の促進を図る。

7. 国際交流団体への活動助成

市内で活動している団体等が、自主的に企画・立案・実施する国際交流事業に対して助成を行い、市民レベルの国際交流の推進を図る。助成金は別に定める補助対象経費の 2 分の 1 以内、限度額 5 万円とし、助成事業の積極的な広報を行う。

8. ホストファミリー事業

国際交流団体等からの要請により、日本の家庭（ホストファミリー）に

ホームステイ（宿泊）、ホームビジット（日帰り）の斡旋を行い、外国人と日本人との交流の促進を図る事業として実施する。

9. 市内並びに近隣の国際交流団体が行う交流事業への共催、後援
市内で活動する団体が、自主的に実施する国際交流事業に対し共催、後援を行い、国際交流及び国際理解の促進を図る。

イ 外国人学生支援事業

1. 留学生フォーラム
外国人留学生が抱える問題を把握し、解決していくために、相談会および支援内容に沿った講座を開催する。
2. 日本文化体験講座
市民と外国人留学生との相互理解を図るために、日本でしか体験できない文化・スポーツ・料理・歴史（史跡）散策・体験施設訪問等、体験型の講座を開催する。

ウ 在住外国人支援事業

1. 日本語教室支援
在住外国人を対象に、日本語の習熟ならびに日本文化や生活習慣を学ぶ場として太宰府にほんご教室「ことだまの会」に委託し、日本語教室を太宰府市と共催で毎週月曜日に太宰府市いきいき情報センターにて実施する。
2. 生活情報ガイドブック
在住外国人の太宰府市における生活の利便性向上のために、太宰府市と共同で作成している「外国人のための太宰府市生活情報ガイドブック」の情報について、必要に応じて情報収集および更新を行う。

令和7年度

収支予算書

公益財団法人太宰府市国際交流協会

収支予算書(正味財産増減予算書)

2025年4月1日から2026年3月31日まで

収支予算書

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
①基本財産運用益	1,000	1,000	0
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
②特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
③受取会費	420,000	420,000	0
一般会員受取会費	420,000	420,000	0
④事業収益	40,000	40,000	0
国際交流事業収入	30,000	30,000	0
外国人学生支援事業収入	10,000	10,000	0
在住外国人支援事業収入	0	0	0
⑤受取補助金等	5,500,000	5,500,000	0
地方公共団体補助金	5,500,000	5,500,000	0
民間団体助成金	0	0	0
⑥受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
⑦雑収益	2,000	2,000	0
受取利息	1,000	1,000	0
雑収益	1,000	1,000	0
⑧その他の収入	0	0	0
その他の収入	0	0	0
経常収益計	5,963,000	5,963,000	0
(2)経常費用			
①事業費	3,434,000	3,787,000	△ 353,000
賃金	1,213,000	1,184,000	29,000
福利厚生費	198,000	188,000	10,000
会議費	0	0	0
旅費交通費	145,000	113,000	32,000
通信運搬費	241,000	261,000	△ 20,000
消耗品費	460,000	525,000	△ 65,000
消耗什器備品費	0	0	0
印刷製本費	125,000	135,000	△ 10,000
会場使用料	84,000	86,000	△ 2,000
交際費	20,000	20,000	0
賃借料	221,000	191,000	30,000
保険料	25,000	25,000	0
諸謝金	205,000	296,000	△ 91,000
支払負担金	4,000	4,000	0
助成金	50,000	100,000	△ 50,000
委託費	350,000	300,000	50,000
研修費	50,000	320,000	△ 270,000
修繕費	0	0	0
雑費	17,000	13,000	4,000
減価償却費	26,000	26,000	0

収支予算書

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費	2,855,000	2,501,000	354,000
役員報酬	0	0	0
賃金	1,213,000	1,121,000	92,000
福利厚生費	208,000	198,000	10,000
会議費	15,000	15,000	0
旅費交通費	220,000	220,000	0
通信運搬費	90,000	90,000	0
消耗什器備品費	30,000	0	30,000
消耗品費	30,000	30,000	0
印刷製本費	10,000	10,000	0
会場使用料	15,000	15,000	0
交際費	20,000	20,000	0
賃借料	183,000	183,000	0
委託費	648,000	528,000	120,000
支払負担金	10,000	10,000	0
支払寄付金	0	0	0
支払利息	0	0	0
租税公課	0	0	0
研修費	100,000	0	100,000
修繕費	0	0	0
雑費	37,000	35,000	2,000
減価償却費	26,000	26,000	0
経常費用計	6,289,000	6,288,000	1,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 326,000	△ 325,000	△ 1,000
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 326,000	△ 325,000	△ 1,000
2 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外収益計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 326,000	△ 325,000	△ 1,000
一般正味財産期首残高	909,521	1,234,521	△ 325,000
一般正味財産期末残高	583,521	909,521	△ 326,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 1,000	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	10,583,521	10,909,521	△ 326,000

予算書(正味財産増減計算ベース)内訳書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

(単位:円)

収支予算書	公益目的事業会計					法人会計	内部取引消去	合計
	国際交流促進事業	外国人学生支援事業	在住外国人支援事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1)経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	1,000		1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0		0
受取会費	0	0	0	260,000	260,000	160,000		420,000
事業収益	30,000	10,000	0	0	40,000	0		40,000
受取補助金等	0	0	0	2,750,000	2,750,000	2,750,000		5,500,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0		0
雑収益	0	0	0	0	0	2,000		2,000
その他の収入	0	0	0	0	0	0		0
経常収益計	30,000	10,000	0	3,010,000	3,050,000	2,913,000		5,963,000
(2)経常費用								
事業費	753,000	242,000	554,000	1,885,000	3,434,000	0		3,434,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0		0
賃金	0	0	0	1,213,000	1,213,000	0		1,213,000
福利厚生費	0	0	0	198,000	198,000	0		198,000
会議費	0	0	0	0	0	0		0
旅費交通費	107,000	32,000	6,000	0	145,000	0		145,000
通信運搬費	73,000	12,000	6,000	150,000	241,000	0		241,000
消耗品費	285,000	80,000	10,000	85,000	460,000	0		460,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0		0
印刷製本費	10,000	0	100,000	15,000	125,000	0		125,000
会場使用料	66,000	18,000	0	0	84,000	0		84,000
交際費	20,000	0	0	0	20,000	0		20,000
賃借料	10,000	30,000	0	181,000	221,000	0		221,000
保険料	17,000	8,000	0	0	25,000	0		25,000
諸謝金	100,000	60,000	30,000	15,000	205,000	0		205,000
支払負担金	4,000	0	0	0	4,000	0		4,000
助成金	50,000	0	0	0	50,000	0		50,000
委託費	0	0	350,000	0	350,000	0		350,000
研修費	0	0	50,000	0	50,000	0		50,000
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
雑費	11,000	2,000	2,000	2,000	17,000	0		17,000
減価償却費	0	0	0	26,000	26,000	0		26,000
管理費	0	0	0	0	0	2,855,000		2,855,000
役員報酬	0	0	0	0	0	0		0
賃金	0	0	0	0	0	1,213,000		1,213,000
福利厚生費	0	0	0	0	0	208,000		208,000
会議費	0	0	0	0	0	15,000		15,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	220,000		220,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	90,000		90,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	30,000		30,000
消耗品費	0	0	0	0	0	30,000		30,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	10,000		10,000
会場使用料	0	0	0	0	0	15,000		15,000
交際費	0	0	0	0	0	20,000		20,000
賃借料	0	0	0	0	0	183,000		183,000
支払負担金	0	0	0	0	0	10,000		10,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0		0
支払利息	0	0	0	0	0	0		0
委託費	0	0	0	0	0	648,000		648,000
研修費	0	0	0	0	0	100,000		100,000
租税公課	0	0	0	0	0	0		0
修繕費	0	0	0	0	0	0		0
雑費	0	0	0	0	0	37,000		37,000
減価償却費	0	0	0	0	0	26,000		26,000
経常費用計	753,000	242,000	554,000	1,885,000	3,434,000	2,855,000		6,289,000

令和7年度 資金調達及び設備投資の見込み

2025年4月1日から2026年3月31日まで
収支予算書

1 資金調達の見込みについて

当期間中における借入れの予定はない。

2 設備投資の見込みについて

当期間中における設備投資の予定はない。

収支予算書	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 消去	合計
	国際交流促進 事業	外国人学生支 援事業	在住外国人支 援事業	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 723,000	△ 232,000	△ 554,000	1,125,000	△ 384,000	58,000		△ 326,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 723,000	△ 232,000	△ 554,000	1,125,000	△ 384,000	58,000		△ 326,000
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計								0
(2) 経常外費用								
経常外費用計								0
当期経常外増減額								0
当期一般正味財産増減額								0
一般正味財産期首残高								909,521
一般正味財産期末残高								583,521
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益								
基本財産受取利息								1,000
一般正味財産への振替額								
一般正味財産への振替額								△ 1,000
当期指定正味財産増減額								0
指定正味財産期首残高								10,000,000
指定正味財産期末残高								10,000,000
III 正味財産期末残高								10,583,521